

NSCデータベース データ説明

データ名	推計世帯貯蓄高	
データ概要	<p>本データは、全世帯の貯蓄高（単位：千円）及び貯蓄ランク別世帯数を推計したデータです。</p> <p>ここでの貯蓄とは、郵便局・銀行・その他の金融機関への預貯金、生命保険・積立型損害保険の掛金（加入してからの掛金の払込み総額）、株式・債券・投資信託・金銭信託等の有価証券（株式及び投資信託については調査時点の時価、債権及び貸付信託・金銭信託については額面）といった金融機関への貯蓄と社内預金、勤め先の共済組合などの金融機関外への貯蓄の合計を言います。なお、貯蓄は世帯全体の貯蓄であり、また個人営業世帯などの貯蓄には家計用のほか事業用も含まれています。</p>	
推計概要	<p>推計にあたっては、「家計調査年報」から全国値として得られる1世帯当りの平均所得と貯蓄の関係をモデル化し、別途推計を行っている所得額から得られる1世帯当りの平均所得額をこのモデル式に投入することで、小地域単位（大字町丁目など）の1世帯当りの平均貯蓄高の推計を行っています。</p> <p>更に、上記結果は全国平均から求めた1世帯当りの平均貯蓄高であるため、「全国消費実態調査」から都道府県単位に得られる平均消費性向の逆数（貯蓄性向：所得に占める貯蓄の割合）を参考にして地域間の補正を行っています。</p> <p>また、貯蓄ランク別世帯数は、「家計調査年報」から全国値として得られる1世帯当りの平均貯蓄高と世帯のランク別分布状況をモデル化し、全国値と小地域の差分（1世帯平均の貯蓄高）だけ平均値をスライド(*1)させながら求めています。</p> <p>(*1)「平均値のスライド」とは、貯蓄ランク別の世帯数出現確率を変化させるために行う。</p>	
データ項目	<p>総貯蓄高 貯蓄ランク別世帯数（300万円未満、300～500、500～700、700～1000、1000～2000、2000～4000、4000万円以上） 世帯当りの貯蓄高</p>	
データベース	国勢調査地図版	メッシュ版
提供データ年次	2024年	2024年
更新サイクル	毎年	毎年
次回更新時期	2027年1月	2027年1月
データソース	<p>総務省統計局「家計調査年報（貯蓄・負債編）」 総務省統計局「全国消費実態調査」 弊社「推計就業者所得データ」 弊社「推計年齢階級別人口付き人口・世帯数」</p>	